

地域再生プロジェクトの実施結果調書

市町村名	ニセコ町
------	------

1 地域再生プロジェクト実施結果（プロジェクト全体）

（ 2年計画のうち 2年目）

実施主体	市町村名：ニセコ町 民間団体名：NPO法人ニセコまちづくりフォーラム、ニセコをこよなく愛する会	計	1 市町村 2 団体
プロジェクト名：	ニセコリゾート環境構築プロジェクト	格差の分野：	地域経済の格差
地域重点プロジェクトとの関連性	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 ◆地域重点プロジェクト名 <input type="checkbox"/> 非該当 しりべし国際観光リゾートエリアの形成	◆主な取組	○自然・景観の保全と活用による
地域の課題及び地域再生プロジェクトの目標	<p>◆ 地域の課題</p> <p>ニセコ地域は、外国人観光客が多く訪れ、世界的にも認知度が上がる一方、リゾートとしての環境整備や受入態勢（ルールづくり）が整っていない。近年では、外国資本による土地取引や投資開発が増加し、自然景観の破壊や乱開発への心配もおおきな課題となっている。同時に主産業である観光について見ると、国内客を含めた観光客総数や地域住民の課税所得も決して伸びておらず、道内はもとより全国から見ても、旧来型の遅れたリゾートとしての格差が拡大する恐れが大きい。</p> <p>◆ プロジェクトの目標</p> <p>リゾート再生に向け、他地域との格差解消は勿論、世界に通用する持続可能性のある発展を目指す。そのための環境整備、ルールづくりとして、都市計画法に基づく準都市計画の導入と景観法に基づく景観地区の導入を目指す。また、ニセコらしい景観づくりを総合的に進めることにより、観光や投資の誘致基盤を再生、確立し、真のリゾートとしての価値を築き、観光客数や住民所得の増加を図る</p>		
取組の成果	<p>住民等の評価</p> <p>住民からは、リゾートとしての景観や環境を守るための新たなルール（土地利用規制）が必要であるとの意見が多く寄せられたことから住民、開発者、行政などが一体となったルールづくりを検討するとともに、住民自らによる景観形成を進めるなど、住民にとっても納得度の高いプロジェクト展開ができ、住民からの評価も高い。</p>		
	<p>計画に対する達成度</p> <p>2ヵ年で予定された事業を概ね計画どおり進めることができ、リゾートとしての環境整備や受入態勢が整った。</p>		
	<p>具体的な効果</p> <p>策定したルールを尊重した大規模開発計画が進んでおり、その効果が現われてきている。経済活動に伴う1人当たり課税所得や観光入込客数の長期的な増加を効果として今後期待できる状況になった。</p>	<p>交付金支援期間終了時の成果目標に対する現時点での達成状況</p> <p>準都市計画および景観地区 (H20)0ha→(h21)1,206ha 千本桜植樹 (H19)100本→(H21)700本 綺羅街道植栽 (H13)0m→(H21)1,680m 本事業により、景観を守るルールと景観を形成する取り組みが実現。</p>	
プロジェクト推進上の課題・問題点	<p>課題点等</p> <p>景気の低迷などにより、観光客数や地域住民の課税所得は決して伸びていないことから、これからも引き続き推進していく必要がある。</p> <p>課題を踏まえた今後の展開</p> <p>ルールづくりによる成果を着実に定着させるとともに、商工・観光関係者のより一層の連携協力のもと地域づくりやビジネス創出を進めて行く。また、移住・定住促進とともに、ニセコの自然環境やブランド力を活用し、積極的な企業誘致にも努め、地域の活性化を図る。</p>		

2 地域再生プロジェクト構成事業

(1) 実績額について

(単位：千円)

No	事業名 実施主体名	実施 期間	年次	事業費	財 源 内 訳						交付金 要望額	
					国庫補 助金等	道補助 金等	市町村補助等		市町村 自己財源	民間等 自己財源		その他
					補助金等	委託費						
1	準都市計画策定事業 ニセコ町	20 ~ 21	全体計画	13,892					13,892			10,292
			初年度(H20)	9,809					9,809			7,471
			2年度目(H21)	4,083					4,083			2,821
			3年度目()									
2	中心市街地景観創造 (植栽)事業 ・NPO法人ニセコまちづ くりフォーラム ・ニセコをこよなく愛する会	20 ~ 21	全体計画	2,068			2,068					1,108
			初年度(H20)	1,180			1,180					229
			2年度目(H21)	888			888					879
			3年度目()									
3	ニセコ山系景観創造 (植栽)事業 地域住民	16 ~ 21	全体計画	673			39		634			
			初年度(H20)	348			39		309			
			2年度目(H21)	325					325			
			3年度目()									
4	農地・水・環境保全向上 対策事業 ニセコ町	19 ~ 21	全体計画	21,888		1,862			20,026			
			初年度(H20)	10,979		931			10,048			
			2年度目(H21)	10,909		931			9,978			
			3年度目()									
5	コミュニティビジネス 支援事業 ニセコ町、ニセコ町商工会	18 ~ 21	全体計画	0								
			初年度(H20)	0								
			2年度目(H21)	0								
			3年度目()									
6		~	全体計画									
			初年度()									
			2年度目()									
			3年度目()									
計	事業数[5]		全体計画	38,521		1,862	2,107		34,552			11,400
			初年度(H20)	22,316		931	1,219		20,166			7,700
			2年度目(H21)	16,205		931	888		14,386			3,700
			3年度目()									

注 1 プロジェクトを構成する全事業の実績について記載すること。

2 「事業費」、「財源内訳」及び「交付金要望額」欄は実績額又は予定額を記載すること。

3 その他記載に当たっては、別記第2号様式に準じること。

(2) 実施内容について

No	事業名	計画内容	年次	実施状況	効果・課題	今後の展開
1	準都市計画策定事業	準都市計画の策定及び景観地区の検討	初年度 (H20)	準都市計画の策定及び施行、景観地区の策定、景観条例の改正	リゾートとしての受入環境や態勢が整い、ニセコリゾートの価値向上する整備を進められた	景観地区の施行、既存不適格建築物等の調査、制度のPR
			2年度目 (H21)	景観地区の施行、既存不適格建築物等の調査、建築物台帳の整備及び区域図の作成	リゾートとしての受入環境やルール等は整ったが、今後本格的な周知が必要	ルールづくりによる成果を着実に定着させるためのPR活動を展開する
			3年度目 ()			
2	中心市街地景観創造(植栽)事業	中心市街地(綺羅街道)及び有島地区への植栽による景観づくり	初年度 (H20)	植栽デザインをリニューアルし、宿根草と大型ハンギングバスケットを中心とした植栽による景観づくりを進めた	景観づくりを進める街の雰囲気演出し、観光客の誘致を図った	宿根草の定着と、リニューアル作業の完成を進め、地域住民による景観づくりを更に進める
			2年度目 (H21)	中心市街地の宿根草などの植栽と併せ有島地区への植栽も行った	ニセコの顔(入口)となる中心市街地や有島地区への植栽により観光客の誘致を図った	中心市街地については、宿根草の定着が図られたことから地域住民による更なる景観づくりを進める
			3年度目 ()			
3	ニセコ山系景観創造(植栽)事業	ニセコ山系主要ポイントへの植栽による景観づくり	初年度 (H20)	観光協会が主体となり、主要観光ポイントへ植栽を行い景観づくりをアピールした	景観づくりを進めるニセコ山系の雰囲気演出し、観光客誘致を図った	住民、民間主体による景観づくりを進める
			2年度目 (H21)	ニセコ山系の東山、アンヌプリ、昆布モイワの3地区において、花苗の植栽を行った	地域住民主体による花の植栽を行い景観向上のもと、観光客の誘致を図った	住民主体による景観づくりを定着させる
			3年度目 ()			
4	農地・水・環境保全向上対策事業	草刈などの管理作業、減農薬による環境負荷の低減など農地環境全体の向上	初年度 (H20)	町内8地域が主体となり、農地の管理、周辺環境整備に取り組むことにより、農村景観づくりを進めた	農家が主体となった景観づくりと環境整備を図った	所要の期間において着実に事業を進める
			2年度目 (H21)	前年度同様に8地域の農業集落において農地の管理、景観環境整備を進めた	農業集落における景観整備を図ったことにより、農村観光としての環境基盤がつけられた	農業集落における景観整備の更なる定着を目指す
			3年度目 ()			
5	コミュニティビジネス支援事業	企業支援プラットフォームづくりを進める	初年度 (H20)	閉校となった小学校舎の後利用を進めると同時に商工会と連携し今後の体制づくりを検討	企業支援の明確なプラットフォームづくりが今後の課題	企業支援プラットフォームづくりを継続する
			2年度目 (H21)	実際の所得増加や雇用確保につなげるため、コミュニティビジネス創造を支援する仕組みを町と商工会が一体となり検討	明確なプラットフォームづくりには至っていない	空き店舗活用によるビジネス支援や民間賃貸集合住宅の建設促進など新たなビジネス展開
			3年度目 ()			
6			初年度 ()			
			2年度目 ()			
			3年度目 ()			

注 1 (1)に記載した番号に対応する事業について、プロジェクトの期間を通じて、実施状況及び効果や課題を踏まえた今後の事業展開を記載すること。